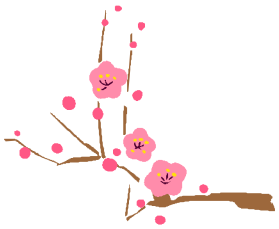
学校だより

牧　野

高岡市立牧野小学校
平成 27 年 1 月 16 日

校長　岩坪　智恵子



３学期がスタートしました。４年生に新しく転入生を迎え、全校児童数は４３６名となりました。始業式に続く書初大会、学期はじめの漢字大会や計算大会と、子供たちはさっそく学習活動に励んでいます。1 年生の縄跳びや 2 年生のかけ算九九も一段と上手になってきたようです。3 学期は 6 年生の登校日が卒業式を含めて 48 日、5 年生以下は 52 日です。短い日数ですが、まとめの学期にふさわしく日々の授業を大切にし、学びが高まることを期待しています。子供たちには寒さに負けず、自分をしっかり鍛えるようにと話をしました。皆様、本年もよろしくお願いいたします。

～ご多用の中、アンケートへのご協力ありがとうございました。～

第 2 回学校評価アンケート H26 年 12 月実施

＜重点目標に対する評価結果＞　　**（前回は 7 月実施）**

自分から進んで友達、家族、地域の人に挨拶をする。　保護者 85.8％（前回 79.0％）子供 87.9％（前回 88.3％）

自分から進んで家庭学習に取り組む。　保護者 67.1％（前回 69.9％）子供 79.3％（前回 75.6％）

保護者アンケート結果		A　よくあてはまる		B　ややあてはまる		C　あまりあてはまらない		D　全くあてはまらない	
		第 1 回	第 2 回	第 1 回	第 2 回	第 1 回	第 2 回	第 1 回	第 2 回
1	子供は、進んで家や地域で挨拶をしている。	30.5%	29.4%	48.5%	56.4%	13.4%	13.2%	7.6%	1.0%
2	家庭では、子供が進んで挨拶できるよう努めている。	47.1%	51.9%	41.0%	42.6%	5.0%	5.3%	6.9%	0.3%
3	子供は、家で自分が決めた時間、進んで学習している。	22.4%	25.9%	47.5%	41.2%	18.9%	26.4%	11.2%	6.5%
4	家庭では、子供が自分で決めた時間、学習できるよう努めている。	29.7%	29.4%	50.2%	49.0%	12.4%	19.3%	7.7%	2.3%
5	子供は、学校へ行くのを楽しみにしている。	59.8%	63.2%	28.7%	31.6%	4.6%	4.5%	6.9%	0.6%
6	子供は、授業が分かりやすいと言っている。	38.7%	36.8%	47.9%	53.4%	6.9%	8.6%	6.5%	1.1%
7	先生は、子供ががんばったことを認めてくれる。	52.9%	48.0%	37.5%	46.3%	3.1%	5.7%	6.6%	0.0%

重点目標の「挨拶」に関しては、７月末実施の第 1 回に比べて、「２家庭では子供が進んで挨拶できるよう努めている」の A 評価

が向上し、D 評価が大きく減少しています。また、「家庭学習」に関しては、「４家庭では子供が自分で決めた時間、学習できるよう努めている」の D 評価がかなり減少しています。ご家庭でも子供たちの挨拶や家庭学習に心を配っていただいていることが伺えます。家庭学習に関しては、子供たちの意識にわずかながら向上が見られます。ただし、いかに子供たちの自分から進んで学ぼうとする力を伸ばすかは、今後も大きな課題です。現在行っております「家庭学習の手引き」の活用や「家庭学習週間」の取組等の充実を目指していきたいと考えます。

なお、今回も貴重なご意見ありがとうございました。改善策を検討し、学校・学級経営に生かしていきたいと思います。疑問な点があれば遠慮なくご相談下さい。また、担任への励みとなるような温かいお言葉も多数いただいております。ありがとうございました。

＜主なご意見＞

・学校と家庭との連絡に関すること（下校時刻の急な変更、体力測定の結果等）
・宿題の量（増やして欲しい、減らして欲しい）や内容等に関すること
・忘れ物、学習規律、言葉遣いに関すること
・学校の取組や評価に関すること　・その他（学級に関すること・お子さんの成長や嬉しかったこと等）

がんばっています。アルミ缶エコキャップ回収

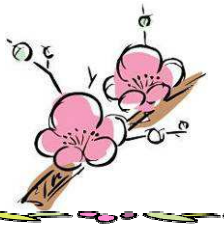
～牧野っ子ボランティア活動「全校をきれいに環境美化隊」～

毎週木曜日の朝、寒さに負けず環境美化隊の子供たちはアルミ缶の回収に励んでいます。今年度は、子供たちの発案でアルミ缶と共にエコキャップ（ペットボトルのキャップ）の収集にも取り組んでいます。

水曜６限のボランティア隊の活動時間に、環境美化隊の子供たちが担当の笠間先生、紺井先生と共に、普段と違って家庭科室に集まっていたので様子を見に行きました。すると子供たちがブラシを使って一生懸命にキャップを洗っています。6 年生副隊長佐伯さんの話では、きれいでないと回収してもらえないのだそうです。また、仲良く円陣を組んでキャップのシールも丁寧にはがしており、感心しました。

6 年生の隊長林さんが教えてくれた案内のちらしには「キャップ 430 個で 10 円、860 個で一人の子供の命が救えます」と、書いてありました。集まったキャップはリサイクルメーカーに届けることで、その売却益が世界の子供たちにワクチンを送ることにつながるとのことです。

皆様いつも回収にご協力いただきありがとうございます。これからもよろしくお願いいたします。

＜紹介＞

１月より、新しく佐藤喜子（よしこ）先生が赴任いたしました。TT（ティーム･ティーチング）指導や少人数指導を中心に活躍しています。よろしくお願いいたします。